

2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2024年2月8日

東

上場会社名 セーラー広告株式会社

上場取引所

コード番号 2156

URL <https://www.saylor.co.jp/>

代表者(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 村上 義憲

問合せ先責任者(役職名) 執行役員総務局長

(氏名) 西分 太郎

(TEL) 087-825-1156

四半期報告書提出予定日 2024年2月9日

配当支払開始予定日

—

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	総売上高		収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	5,251	9.3	1,398	4.1	△81	—	△65	—	△60	—
2023年3月期第3四半期	4,803	6.6	1,343	6.6	△71	—	△56	—	△45	—

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 △38百万円(—%) 2023年3月期第3四半期 △34百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	△15.89	—
2023年3月期第3四半期	△12.11	—

※総売上高は、当社グループの営業活動によって得た販売額の総額であります。『収益認識に関する会計基準』に準拠した指標ではありませんが、投資者が当社グループの事業規模を判断するうえで重要な指標であると認識し、従前の企業会計原則に基づき算出し、参考情報として開示しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	4,362	1,816	41.6
2023年3月期	4,217	1,873	44.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 1,816百万円 2023年3月期 1,873百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	総売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	7,700	1.8	190	13.1	210	12.3

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期3Q	6,078,000株	2023年3月期	6,078,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	2,300,328株	2023年3月期	2,300,328株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期3Q	3,777,672株	2023年3月期3Q	3,777,672株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が5類へ移行し、経済活動の正常化が進んだことにより緩やかな回復の兆しとなりましたが、物価高騰による個人消費や経済活動への影響が懸念されるなど、先行きについては依然不透明な状況となりました。

広告業界におきましては、経済活動正常化に伴う各企業のプロモーション活動の再開から広告需要が高まりを見せる中、経済全般のデジタル化の流れを背景に各企業ともデジタル技術を活用したプロモーション活動への関心が高い状況となりました。

このような環境の中、当社グループは、2022年4月に策定した『中期経営方針』に基づき、デジタル領域の拡大と新規事業の創出に取り組んでまいりました。デジタル領域の拡大につきましては、動画広告やSEO対策などデジタル領域の提案を切り口とした新規開拓に努めるとともに、マーケティング分野へのデータ活用を積極的に提案したことから、インターネット広告の売上は順調な伸びとなりました。新しい事業領域への取り組みといたしましては、7月に事業を譲り受け、8月から再開した徳島県および香川県の物産販売店舗『徳島・香川トモニ市場～ふるさと物産館～』の運営をとおして地域産品の販路拡大に取り組んでまいりました。同店舗におきましては、購入者数も順調に増え安定した売上を確保することができました。また、10月下旬には、愛媛県において『第35回全国健康福祉祭えひめ大会～ねんりんピック愛顔のえひめ2023』が開催され、外出機会の増加による旅行や催事に関連したプロモーション活動の回復とあわせ当社グループの売上の伸長を牽引いたしました。

以上の結果、当社グループの総売上高は5,251百万円（前年同期比109.3%）となり、収益は1,398百万円（前年同期比104.1%）となりました。また、売上総利益率は0.6ポイントほど低下いたしました。また、前述の大型イベントに関する設営等の受注もあって売上総利益は1,059百万円（前年同期比106.0%）となりました。

また、提案活動の活発化に伴い営業活動費用が増加したほか、徳島・香川トモニ市場の再開に向けた初期費用に加えて、新規事業における販売商品に関するプロモーション費用や営業力・提案力強化を目的とした社内DXの推進費用を計上したことから、販売費及び一般管理費が1,140百万円（前年同期比106.6%）となり、営業損失は81百万円（前年同期は71百万円の損失）、経常損失は65百万円（前年同期は56百万円の損失）、親会社株主に帰属する四半期純損失は60百万円（前年同期は45百万円の損失）となりました。

※ 総売上高は、当社グループの営業活動によって得た販売額の総額であります。『収益認識に関する会計基準』に準拠した指標ではありませんが、投資者が当社グループの事業規模を判断するうえで重要な指標であると認識し、従前の企業会計原則に基づき算出し、参考情報として開示しております。

※ 収益は『収益認識に関する会計基準』に準拠し算出した収益の総額であります。

※ 売上総利益率＝売上総利益／総売上高

※ 中期経営方針：<https://www.saylor.co.jp/ir/midtermpolicy.html>

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は4,362百万円となり、前連結会計年度末に比べ145百万円の増加となりました。

資産の部では、現金及び預金ならびに仕掛品の増加と受取手形及び売掛金の減少を主な要因として、流動資産は前連結会計年度末に比べ94百万円増加し、2,335百万円となりました。また、高知県が発行するグリーンボンドへの投資による投資有価証券の増加を主な要因として、固定資産は前連結会計年度末に比べ50百万円増加し、2,026百万円となりました。

負債の部では、支払手形及び買掛金の減少と短期借入金の増加を主な要因として、流動負債は前連結会計年度末に比べ286百万円増加し、1,947百万円となりました。また、長期借入金の返済による減少を主な要因として、固定負債は前連結会計年度末に比べ84百万円減少し、597百万円となりました。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ57百万円減少し、1,816百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失の計上と期末配当金の支払いによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期通期の業績につきましては、各企業の事業年度末のプロモーション活動や官公庁受託案件などの約定に基づく収益を連結会計年度末に見込んでおり、グループ全体で、総売上高7,700百万円、営業利益190百万円、経常利益210百万円を予想しております。

なお、2024年3月期通期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日に公表いたしました数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	867,559	983,162
受取手形及び売掛金	1,297,048	1,031,291
商品	8,733	10,292
仕掛品	18,400	207,550
貯蔵品	2,820	1,993
未収還付法人税等	—	32,712
その他	48,952	69,758
貸倒引当金	△2,451	△1,272
流動資産合計	2,241,062	2,335,488
固定資産		
有形固定資産		
土地	678,372	678,372
その他(純額)	263,387	258,141
有形固定資産合計	941,759	936,513
無形固定資産		
その他	18,359	22,249
無形固定資産合計	18,359	22,249
投資その他の資産		
投資不動産(純額)	643,616	634,341
その他	374,551	437,667
貸倒引当金	△2,143	△4,038
投資その他の資産合計	1,016,024	1,067,970
固定資産合計	1,976,143	2,026,733
資産合計	4,217,205	4,362,221

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,126,906	974,091
短期借入金	125,000	622,000
1年内返済予定の長期借入金	71,443	68,076
未払法人税等	37,896	812
賞与引当金	64,890	32,355
その他	235,283	250,174
流動負債合計	1,661,419	1,947,509
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	332,492	244,802
退職給付に係る負債	171,831	165,523
役員退職慰労引当金	7,337	7,900
その他	70,272	79,660
固定負債合計	681,933	597,886
負債合計	2,343,352	2,545,395
純資産の部		
株主資本		
資本金	294,868	294,868
資本剰余金	198,600	198,600
利益剰余金	1,682,930	1,604,030
自己株式	△314,972	△314,972
株主資本合計	1,861,427	1,782,527
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,494	37,536
退職給付に係る調整累計額	△4,069	△3,238
その他の包括利益累計額合計	12,424	34,298
純資産合計	1,873,852	1,816,825
負債純資産合計	4,217,205	4,362,221

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
総売上高	4,803,548	5,251,959
収益	1,343,503	1,398,164
売上原価	344,546	338,977
売上総利益	998,956	1,059,186
販売費及び一般管理費	1,070,096	1,140,926
営業損失(△)	△71,140	△81,739
営業外収益		
受取利息	25	21
受取配当金	4,261	4,588
投資不動産賃貸料	32,917	33,177
その他	2,984	2,355
営業外収益合計	40,190	40,143
営業外費用		
支払利息	3,547	2,776
不動産賃貸費用	19,946	20,271
その他	1,729	364
営業外費用合計	25,222	23,413
経常損失(△)	△56,172	△65,009
特別利益		
固定資産売却益	-	358
投資有価証券売却益	1,199	355
特別利益合計	1,199	713
特別損失		
減損損失	6,699	-
固定資産除却損	0	-
特別損失合計	6,700	-
税金等調整前四半期純損失(△)	△61,672	△64,295
法人税、住民税及び事業税	8,813	4,091
法人税等調整額	△24,723	△8,375
法人税等合計	△15,909	△4,283
四半期純損失(△)	△45,763	△60,011
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△45,763	△60,011
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	-	-
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,183	21,041
退職給付に係る調整額	441	831
その他の包括利益合計	11,625	21,873
四半期包括利益	△34,138	△38,138
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△34,138	△38,138
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。